

Stacker

Windows版

ドキュメント

(v1.1)

2013/12/17

株式会社クオッカ

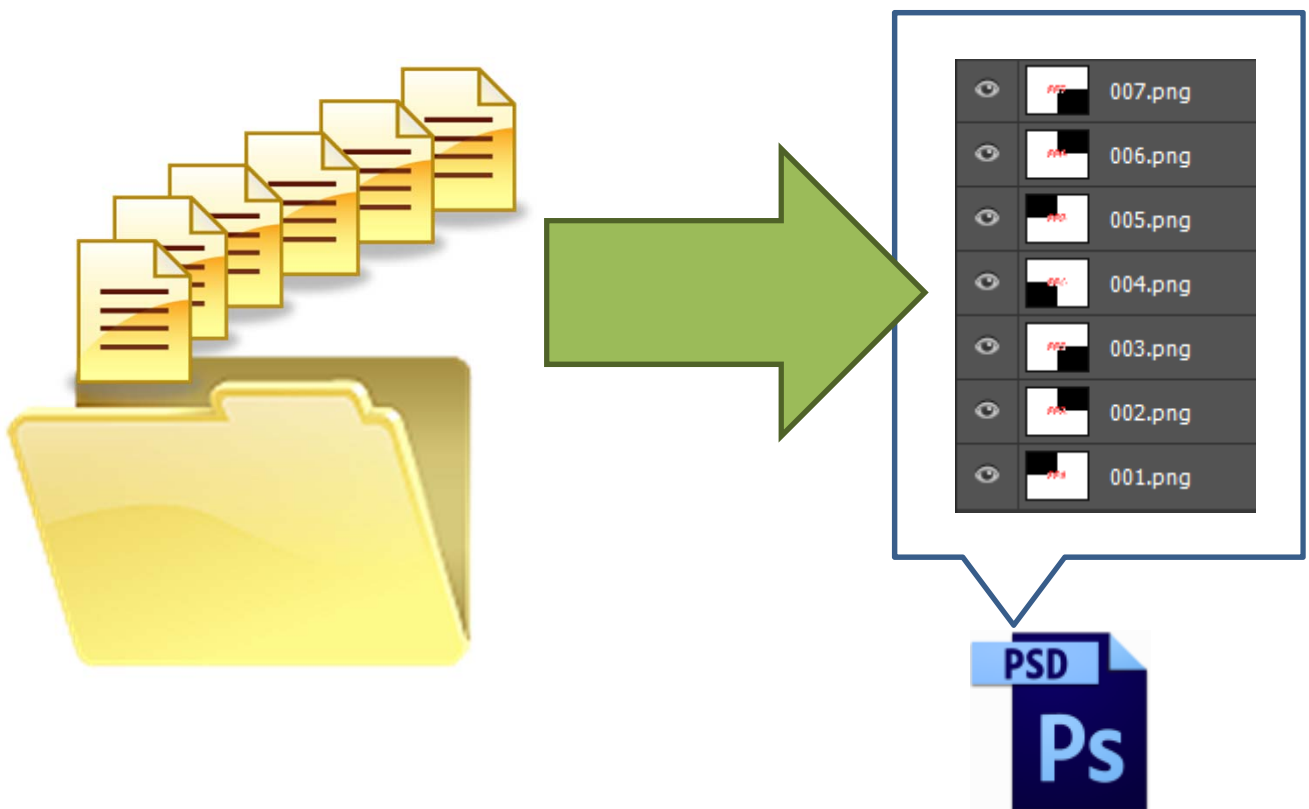
担当者: 中尾 利雄

更新履歴

- 1.1: 開発環境のページに記述を追加。
- 1.0: 初期バージョン

Stackerとは

- Stackerは以下の機能を搭載しています。
 - 指定フォルダーから複数の画像ファイルを読み取る
 - PSDファイルのレイヤーとして各ファイルを積層する
 - 白または黒色に透過処理を行う



対応OS

名称	32ビット	64ビット
 Microsoft® Windows[®] xp ※1	SP3	SP2
 Windows Vista[™] ※1	SP2	SP2
 Windows[®] 7 ※1	SP1	SP1
 Windows 8 ※2	○	○
 Windows 8.1 ※2	○	○

注1: .NET Framework 4がインストール済みであること。

注2: Metro UIには非対応。自動的にデスクトップ環境に切り替わります。

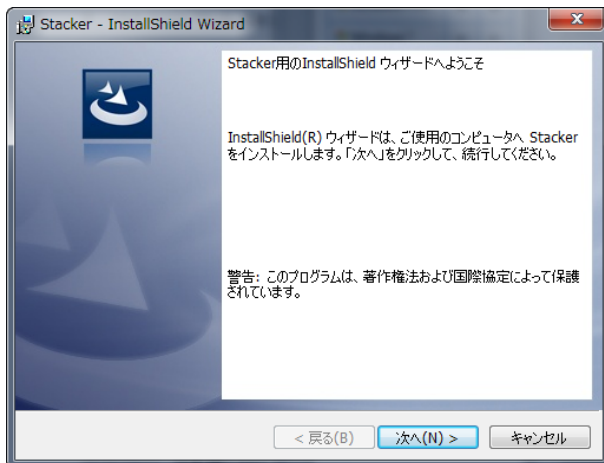
注3: CPU: デュアルコア以上、メモリー: 2GB以上を推奨。

対応画像フォーマット

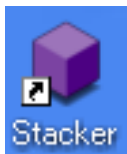
名称	拡張子
BMP	.BMP
GIF	.GIF
JPEG	.JPG .JPEG
PNG	.PNG
TIFF	.TIF .TIFF

インストール

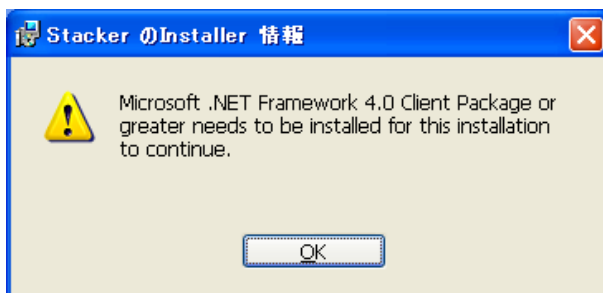
1. 初期条件: 以下のソフトウェアがインストールされていること。
 - 1) (Windows XP 64ビットのみ)
Windows Imaging Component
 - 2) .NET Framework 4
 - 3) .NET Framework 4 日本語Language Pack
2. setup.exeを起動し、Wizardの指示に従って作業を進めます。



3. デスクトップ上のショートカット等から起動できます。



※以下のダイアログが表示された場合は、
.NET Framework 4がインストールされていません。

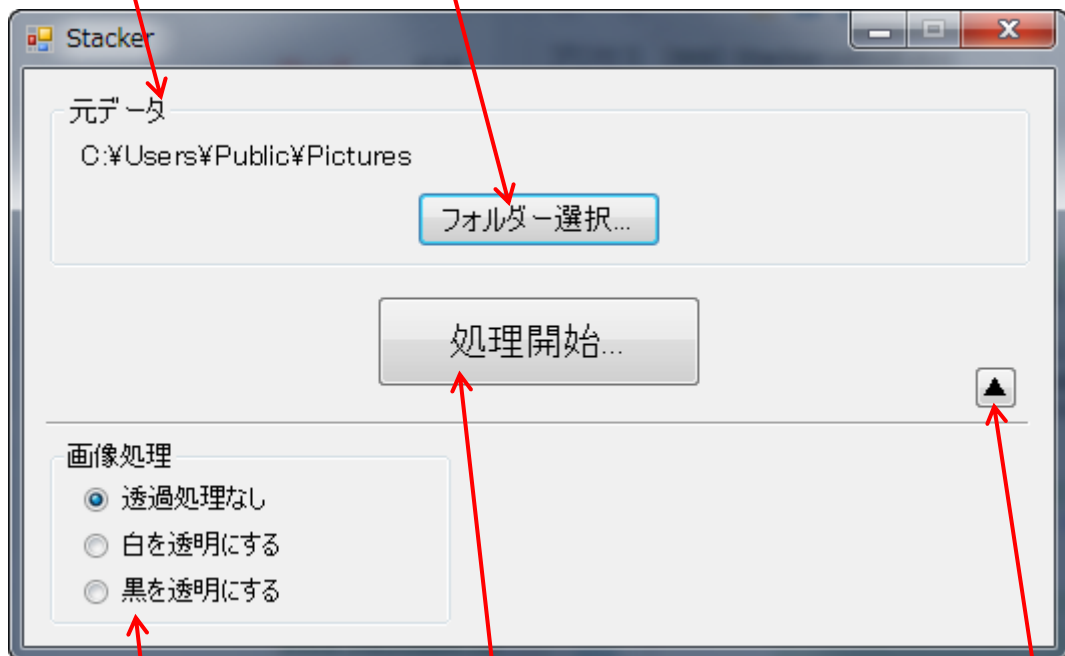


画面の説明

メイン画面

元データが保存されているフォルダ

元データフォルダの選択



ウィンドウの縮小/展開

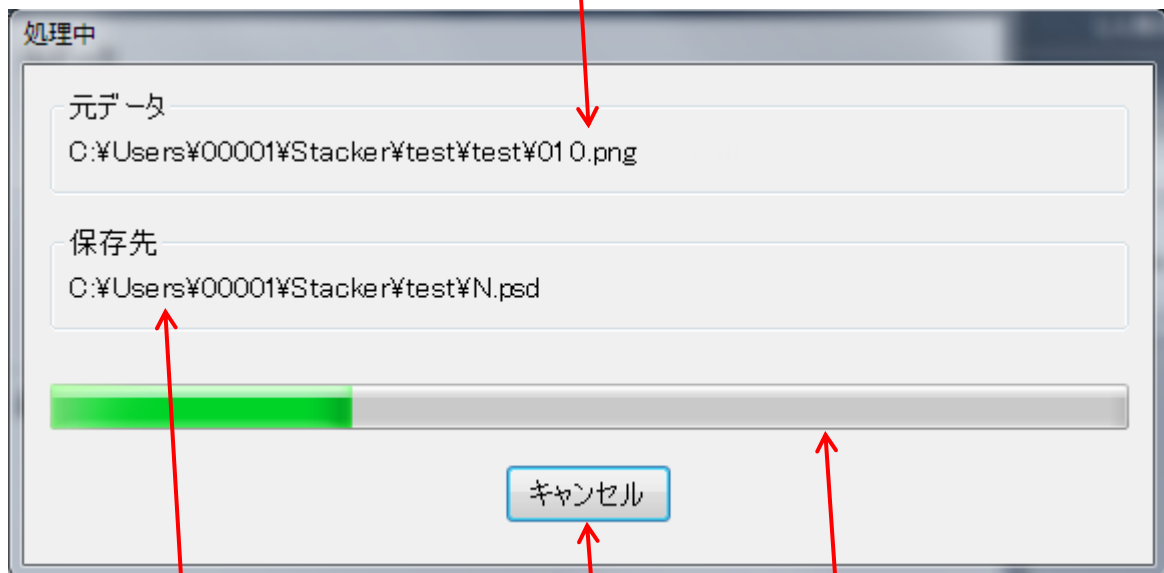
PSDファイル名の指定
およびPSD生成処理の開始

画像処理方法の選択

画面の説明

処理中画面

読み取り中のファイル名



生成中のファイル名

進捗状況

処理の中止

ショートカットキー

ショートカット	説明
CTRL + O	元データのフォルダ選択
CTRL + S	PSDファイル名の指定、PSD生成処理の開始
ESC	PSD生成処理の中止

エラーメッセージ

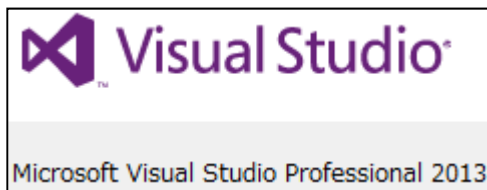
- ・「元データのフォルダーに画像ファイルがありません」
元データフォルダーの指定を確認してください。
- ・「画像処理でエラーが発生しました。」
画像データが壊れていないか確認してください。
- ・「PSDファイル作成でエラーが発生しました。」
空き容量が十分か確認してください。
指定フォルダーが書き込み可能かどうか確認してください。
ウィルス対策ソフトが妨害していないか確認してください。

開発編

開発環境

- Visual Studio 2013

Install Shield Limited Edition for Visual Studioを有効化し、インストール、アクティベーションを完了しておくこと。



- 開発言語

- C#

- 使用ライブラリ

- ImageMagick-6.8.7 (<http://www.imagemagick.org>)
- DomaMagick-1.2.15 (<http://magickwand.blog43.fc2.com>)

- ImageMagickのインストール後にStackerの開発を行います。
DomaMagickはStackerのプロジェクトに含まれています。

- インストーラーを使用しないでStackerを動作させる場合は、以下のパッケージをインストールしておくこと。

※64ビットOSであってもx86版を使用すること。

Visual Studio 2013 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ

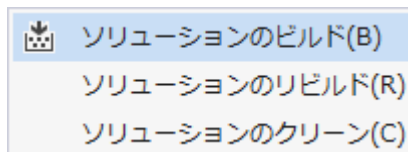
<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=40784>

ImageMagickの開発

ImageMagick-6.8.7¥VisualMagick¥VisualDynamicMT.slnを
Visual Studio 2013で開く。



ソリューションのビルドを実行する。



ImageMagick-6.8.7¥VisualMagick¥bin にDLLなどが作成される。

ImageMagickのインストール

2つの方法があります。

1) DLLをStacker.exeと同じフォルダーにコピーする。

* _RL_.dll (Release版) → Stacker¥bin¥Release

* _DB_.dll (Debug版) → Stacker¥bin¥Debug

2) VisualMagickフォルダーへシンボリックリンクを作成する。

1) C:¥で以下のコマンドを実行する。

`mklink /d C:¥ImageMagick <VisualMagickのフォルダー>`

2) 以下の環境変数を設定する。

`MAGICK_HOME=C:¥ImageMagick¥bin`

`PATH=%MAGICK_HOME%;%PATH%`

※必ずPATHの先頭に設定すること。

3) インストールの確認

C:¥で以下のコマンドを実行

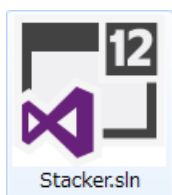
`identify <適当な画像ファイル>`

```
C:¥>identify logo.gif
logo.gif GIF 640x480 640x480+0+0 8-bit sRGB 256c 28.6KB 0.000u 0:00.000
```

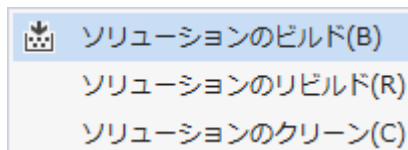
画像情報が表示されたらImageMagickが使用可能

Stacker.exeの開発

Stacker¥Stacker.sln をVisual Studio 2013で開く。



ソリューションのビルドを実行する。



それぞれ以下の場所に作成される。

- ・Stacker.exe

(Release版) Stacker¥Stacker¥bin¥Release

(Debug版) Stacker¥Stacker¥bin¥Debug

- ・インストーラー

Stacker¥Setup1¥Setup1¥Express¥SingleImage¥DiskImages 以下